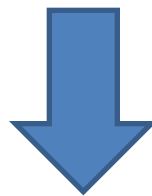


より激しい現象を対象とするシミュレーション

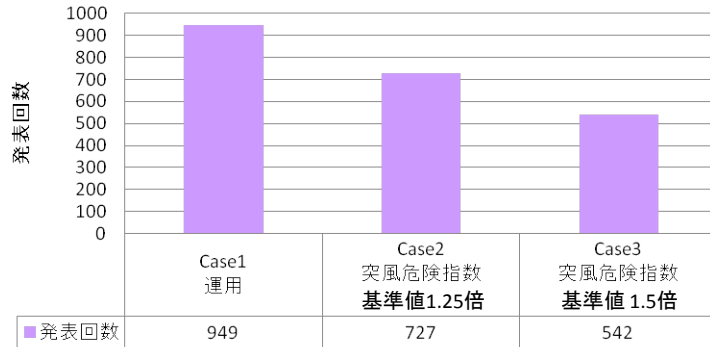
- 竜巻注意情報は、突風現象の強さを区別していない。
- 突風危険指数は、突風現象の強さによらず現象の有無を対象として、統計的手法(ロジスティック回帰分析)によって計算された指数である。
- F1以上の突風現象を対象とするには、新たな統計式の作成が必要。
- 現実にはF1以上の突風事例が少ないため有意な統計式の導出が困難。



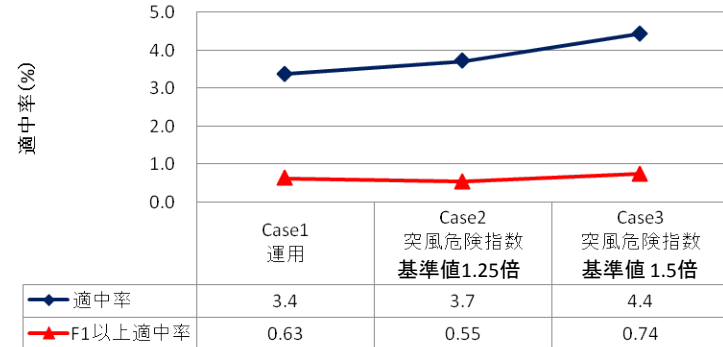
- F1以上の突風現象を対象として発表することが可能かどうか、簡易なシミュレーションを実施。
 - 突風危険指数の判定基準を現行の1.25倍または1.5倍とする。
 - 発表回数・適中率・捕捉率の変化を調査。

シミュレーション結果 (平成22年5月27日～平成24年5月31日)

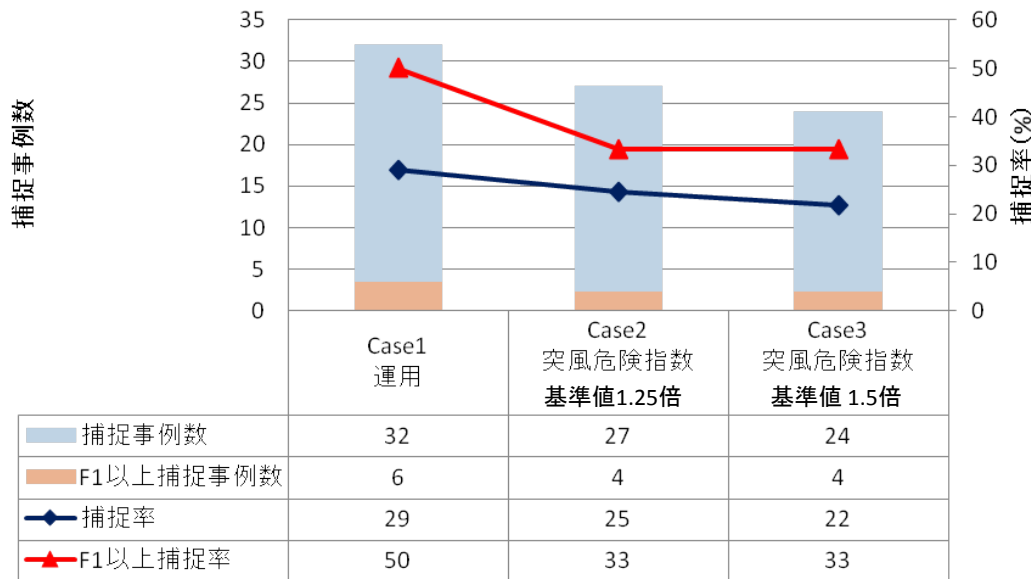
発表回数 (2010.05.27-2012.05.31)



適中率 (2010.05.27-2012.05.31)



捕捉率 (2010.05.27-2012.05.31)



- 竜巻注意情報の判定基準値を単純に引き上げても、F1以上の突風を絞りこむことにはつながらず、かえって見逃し事例が増加する。

シミュレーション結果 (平成22年5月27日～平成24年5月31日)

(参考1) F1以上の突風事例に対する捕捉状況

(F1以上の突風)発生場所	(F1以上の突風)発生時刻	Case1捕捉 (現運用)	Case2捕捉 (基準1.25倍)	Case3捕捉 (基準1.5倍)
栃木県真岡市(F1～F2)	2012/05/06 12:40頃	○	○	○
茨城県筑西市(F1)、常総市(F3)、常陸大宮市(F1～F2)	2012/05/06 12:30頃～13:00頃	○	○	○
鹿児島県徳之島町(F2)	2011/11/18 19:10頃	×	×	×
福岡県久留米市(F0)、福岡市(F1)	2011/08/21 06:10頃～06:41頃	○	×	×
栃木県矢板市(F1)	2011/07/19 10:00頃	○	×	×
三重県津市(F0)、亀山市(F1)	2011/07/18 19:10頃～19:30頃	×	×	×
沖縄県石垣市(F1)	2011/05/28 05:00頃	×	×	×
新潟県燕市(F0)、新潟市(F1)	2010/12/03 15:30頃～15:45頃	×	×	×
茨城県牛久市(F1)	2010/12/03 08:20頃	○	○	○
新潟県胎内市(F1)	2010/10/15 17:00頃～17:05頃	×	×	×
香川県綾川町(F1)	2010/09/23 06:40頃～06:50頃	○	○	○
福島県喜多方市(F1)	2010/07/17 15:15頃	×	×	×

シミュレーション結果 (平成22年5月27日～平成24年5月31日)

(参考2) 発表回数、捕捉率、適中率の値

期間	平成22年5月27日～平成24年5月31日				
条件	発表回数	捕捉率	適中率	捕捉率 (F1以上)	適中率 (F1以上)
Case1 (現行運用)	949	29% (32/110)	3.4%	50% (6/12)	0.63%
Case2 (突風危険指数基準1.25倍)	727	25% (27/110)	3.7%	33% (4/12)	0.55%
Case3 (突風危険指数基準1.5倍)	542	22% (24/110)	4.4%	33% (4/12)	0.74%

- 同一府県の一連の竜巻注意情報を1回と数える
- 同一府県内で1時間内に発生した突風は1回と数える。
- 竜巻注意情報の有効期間内に発生した突風を適中事例と数える。
- 1つにまとめた複数の突風の一部が有効期間内であれば適中事例と数える。
(気象庁ホームページで公表している竜巻注意情報精度と同じ評価方法)